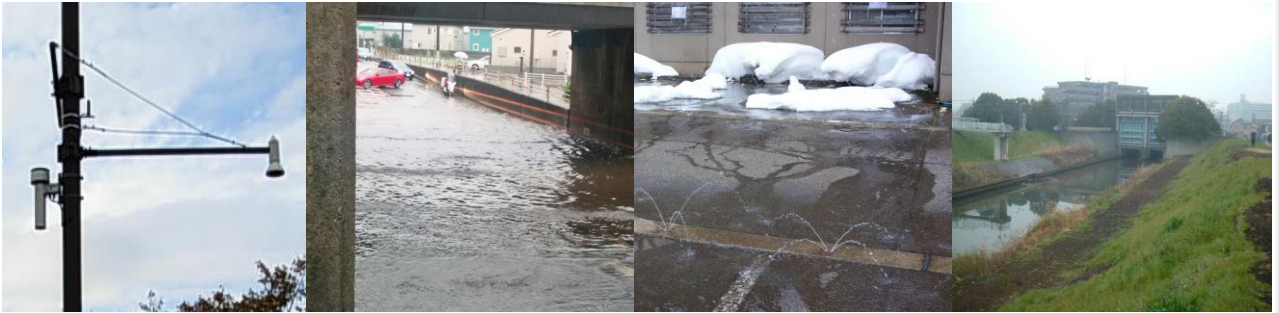


マルチ設備監視システム

道路、河川、港湾、工場等、様々な場所に設置されているセンサー、監視カメラ、ポンプ等の現地設備を I o Tクラウドへ接続し、一つのシステムで遠隔監視を行うことができます。

設備毎に遠隔監視システムの構築が必要と思いませんか？

◆観測シーンの例



気象観測

アンダーパス

消雪設備

河川水位

◆現地設備の例



積雪計



監視カメラ



ポンプ



既設盤



水位計



雨量計

I o T技術により、**様々な種類の設備監視を一元化**します



特長1 一つのシステムで様々な設備を監視

設備毎に個別の監視システムを構築する必要がなく、一つのシステムで遠隔監視が可能となります。異なる部門間での情報共有も簡単にできるようになります。



特長2 低コストによる遠隔監視の実現

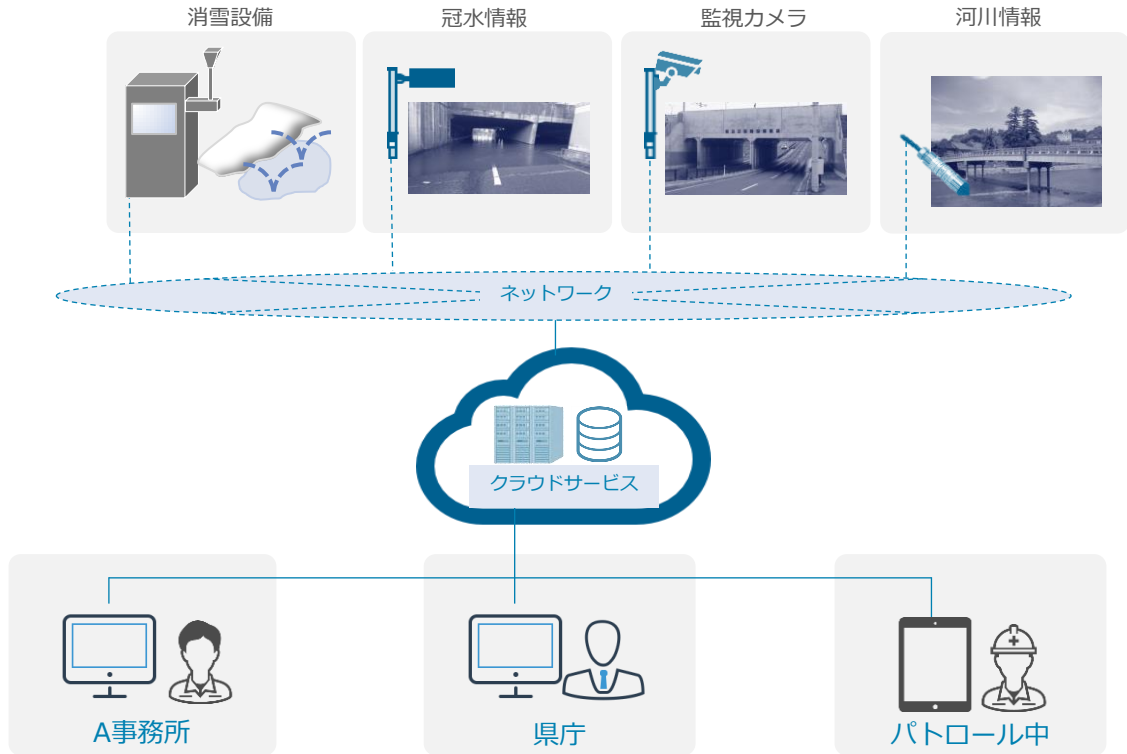
既存の現地設備にゲートウェイ端末を追加するだけで、I o Tクラウドへ接続できます。

※アナログ4点、デジタル8点まで接続可
接点数が上記を超える場合でもご相談ください



システム構成例

様々な種類の設備監視を一つのシステムで実現できます。



画面イメージ

設備種別毎の運転状況／異常発生を一目で分かります

The interface is shown in three parts. The main view (メイン画面) displays a grid of equipment status cards for various systems like 航空障害灯監視システム (Aeronautical obstruction light monitoring), かなり監視システム (Significant monitoring), マンション設備監視システム (Mansion equipment monitoring), 地滑り監視システム (Landslide monitoring), and プッシュ温度監視システム (Push temperature monitoring). Each card shows operational status and warning counts. The sub-view (サブ画面) provides a comprehensive overview (設備一覧) of all monitored locations. The detail view (子画面) shows a specific equipment status page with a video feed, logs, and control buttons.

設備一覧で観測地点毎の状態が分かります